



ライトアップされた見返り坂

築城420周年を記念した「丸亀城420フェスタ」
 秋の夜空の下、幻想的にライトアップされた丸亀城

9月定例会

9月1日～10月5日

主
な
内
容

- 本会議のあらまし 2
- 一般質問 8
- 質疑・討論 3
- 国旗及び市旗掲揚条例 12
- 請願審査結果 3
- 解説決算審査 13
- 委員会審査 4
- 議会の動き 編集後記 13
- 議案の内容 6
- 常任委員会視察 14
- 審議した議案とその結果 7
- 議会報告会のお知らせ 16

9月定例会

平成28年度決算を不認定

補正予算など原案を可決

本会議の あらまし

市議会9月定例会は、9月1日から10月5日まで35日間の会期で開かれました。

初日はまず、請願第7号「日本政府に「核兵器禁止条約」の調印を求める意見書」の提出を求める請願」を総務委員会に付託



起立少数で決算不認定

し、続いて平成28年度の一般会計及び各特別会計決算認定議案と議案第62号、第63号の企業会計の利益の処分及び決算認定議案が上程され、予算決算特別委員会を設置し、審査することになりました。

その後、議案第64号から第74号までを一括議題とし、市長から提案理由の説明がありました。5日は、提出議案について2名が質疑を行い、さらに各常任委員会ですく審査することとしました。

常任委員会は、都市経済、教育民生が6日に、生活環境、総務が7日にそれぞれ行われ、議案と請願の審査が行われました。

12日は、各常任委員長から委員会の審査結果について、議案はいずれも原案承認、請願は不採択との報告がありました。

1名から議案第74号に反対、請願の採択を求める討論、1名

から請願の不採択を求める討論があったため、同議案と請願をほかの議案と分離して起立による採決を行い、議案は原案のとおり可決、請願を不採択としました。残りの議案は全会一致で可決しました。

その後、15日まで市政全般について17名が一般質問に立ちました。20日から26日まででは予算決算特別委員会が開かれ、決算議案の審査が行われました。

10月5日の最終日は、特別委員会に付託していた決算の審査結果について、委員長から認定第1号の生活環境部に係る部分の不承認、その他は原案承認との報告がありました。

1名が認定第1号に反対、1名が同議案に賛成、1名が認定第1号、議案第62号、第63号について反対討論を行ったことに伴い、同議案を起立により採決し、認定第1号は賛成少数で不認定、議案第62号、第63号は賛成多数で認定しました。

次に、議案第75号が提案され、審議の後、可決しました。続いて議員提出議案第2号が提案され、1名が反対討論、1

名が賛成討論を行ったことに伴い、起立による採決を行った結果、賛成多数で可決しました。最後に議員派遣第2号について可決後、今期定例会を閉会しました。

予算決算特別委員会を設置し 決算について集中審議

平成28年度の決算について、議長と議員選出の監査委員を除く全ての議員を特別委員に選び、延べ5日間にわたり審査しました。

(◎委員長 ○副委員長)

予算決算特別委員会

◎三宅 真弓	○内田 俊英
武田 孝三	竹田 英司
東 由美	中谷真裕美
神田 泰孝	岡田 剛
大西 浩	香川 勝
川田 匡文	真鍋 順穂
多田 光廣	横田 隼人
小橋 清信	横川 重行
松浦 正武	加藤 正員
山本 直久	大前 誠治
水本 徹雄	国方 功夫
片山 圭之	

議案に対する

質疑

質問者・項目

太字の項目は要約文を掲載

加藤 正員

- ① 一般会計補正予算（私立保育園援助費）② 財産の取得、無償貸付け（ほんじま丸）③ 香川県広域水道企業団の設置

中谷真裕美

- ① 一般会計補正予算（ふるさと応援寄附金、ふるさと納税事業、私立保育園援助費）② 香川県広域水道企業団の設置

水道広域化

今後の見通しは

【加藤議員】 水道広域化後の治水対策、水道料金、水道工事などの窓口業務体制はどうなるのか。

【水道部長】 渇水時には、通常時の水源に加え、浅井戸などの予備水源や香川用水調整池である宝山湖など、緊急用の水源を

活用するので、安定供給に支障はないと考えている。水道料金は、平成40年度に県内で統一を予定しており、財政シミュレーションでは、その際に300円ほど値上がりする見込みである。窓口業務は、広域化後2年間は現状のまま行い、その後は中讃の業務を集約するセンターが設置される予定である。

ふるさと納税

効果的な活用を

【中谷議員】 ふるさと応援寄附金の充当先として、寄附者が多く選んでいるメニューは何か。またその金額はどのくらいか。寄附額も大きくなっております、その年度に消化してしまうのではなく、基金化をしてさらに効果的な使い方を検討してはどうか。

【市長公室長】 8月末現在で寄附額の多い順に、子供たちの教育に関する事業3299万円、市長が選んだ事業1177万円、丸亀城を守り後世に残す事業734万円、ふるさと納税の総額は約6600万円となっている。寄附金の基金化は可能

だが、本市では基金の新設はせず、既存の基金に積み立てをしている。

討論

議案に賛成×反対の意見を表明します。



議案に対する討論

《反対討論》

中谷真裕美

- ① 認定第1号 一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定（塵芥処理管理費、人権問題関連委託料、民間委託）② 議案第62号 水道事業会計利益の処分及び決算の認定③ 議案第63号 モーターボート競走事業会計利益の処分及び決算の認定④ 議案第74号 広域水道企業団の設置

《反対討論》

小橋 清信

- ① 認定第1号 一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定（塵芥処理管理費）

《賛成討論》

加藤 正員

- ① 認定第1号 一般会計及び各

特別会計歳入歳出決算認定

請願第7号に対する討論

《採択を求める討論》

中谷真裕美

理由 日本は唯一の被爆国として条約に参加し、核廃絶を目指すべきである。

《不採択を求める討論》

山本 直久

理由 条約はかえって核保有国と非保有国の対立を深めるおそれがある。



請願審査結果

日本政府に「核兵器禁止条約の調印を求める意見書」の提出を求める請願

新日本婦人の会

丸亀支部長 細谷 國子



委員会審査

一般会計補正予算など、 各常任委員会でも原案承認

平成28年度決算は一部不承認

本会議で常任委員会と特別委員会に付託された議案と請願は、6日に都市経済と教育民生、7日に生活環境と総務委員会、20～22日、25～26日に予算決算特別委員会が開かれ、市長や副市長、担当部課長などが出席し、審査しました。
主な質疑は次のとおりです。

都市経済委員会

主な質疑

○香川県広域水道企業団の設置により、どのような事務体制となるのか
○新市民会館の基本構想策定の期間はどれくらいか
○新市民会館の基本構想策定により、市民にどのようなことを

教育民生委員会

主な質疑

伝えることができるのか
○委託する公共下水道の対象施設数は
議案について討論はなく、原案のとおり承認しました。
○綾歌中学校のプールを改築により50メートルから25メートル

生活環境委員会

主な質疑

に変更するが、関係者に十分な説明を行っているのか
○プール観覧席には、待機している児童への紫外線対策を施しているのか
○介護保険給付費準備基金は、次期介護保険料を見積もる際の保険料を抑制するために取り崩すべきと考えるが、市の考えは
○私立保育園等援助費によって補助を行う保育支業者とは、具体的によどのような業務を行うのか
○私立保育園等援助費を活用しない保育園もあるが、援助費を支給出来ない理由はあるのか
議案について討論はなく、原案のとおり承認しました。
○連携・協力モデル事業とは、現在行っている通信指令システムの共同運用の継続事業と捉えてよいのか
○出動件数が少ない特殊車両を近隣の市町と共同で持ち、財政

総務委員会

主な質疑

的な負担を減らす考えはあるか
○里浦港待合所は潮風等により損傷しやすいが、早めの手立てを考えているのか
○城北コミュニティセンターの駐車場整備は、交通に支障のない計画を考えているのか
議案について討論はなく、原案のとおり承認しました。
○綾歌市民総合センターの耐震改修工事によって、どの程度の長寿命化が図れるのか
○綾歌市民総合センター耐震改修工事の際、多目的トイレに大人のおむつ交換台を設置する予定はあるのか
○ふるさと納税の返礼品は、どのような考え方で額を決めているのか
議案について討論はなく、原案のとおり承認しました
請願第7号には採択と不採択の討論があり、挙手採決の結果、不採択としました。